

## 夏休みの過ごし方

- ☆家でもできるだけ規則正しい生活を送りましょう。  
(午睡で十分に休息をとるようにしましょう)
  - ☆水分の補給をこまめにしましょう。  
(冷たいものばかり摂りすぎないように)
  - ☆暑い時は食欲も減退しがちなので、食べやすいメニューを考えましょう。
  - ☆お休みを利用して普段出来ないことなど、一緒に遊ぶ時間を作りましょう。  
(スキンシップを大切に)
  - ☆戸外へ出るときは、大人も必ず帽子をかぶるようにしましょう。
  - ☆水の事故が多発しています。まだ年齢の小さな子どもたちです。自分たちで気をつけると言っても限界があります。大人の目が十分に行き届くように、安全に夏休みを送りましょう。
  - ☆花火をする時は、火傷に注意し、必ず大人の方がついて見守りがある中で楽しみましょう。
- 《幼児部》
- ☆子どもたちが自分で出来る「お手伝い」に取り組めるようにしましょう。
  - ☆子どもたちと次のことを約束し、安全に休みを送るようにしましょう。
- ①知らない人にはついていかない。
  - ②交通ルールを守る。



## 新型コロナウイルス感染症予防

日頃より新型コロナウイルスの感染予防に向けた取り組みにご協力いただき、感謝いたします。当園では再度の感染拡大や濃厚接触者の判定基準が変わらない中、生活距離が近い場合、クラス全員が濃厚接触者の対象になりかねない状況や、感染者が確認された後のマスクの使用では感染拡大の予防にならない、などを踏まえ、しばらくの間マスクの継続使用をお願いしておりました。7月に入り第7波となり、感染者の増加や園内での感染確認などの状況を検討すると、マスク使用は継続せざるを得ない状況です。また、感染予防からも、園児やご家族に発熱や体調不良などの症状が見られる場合は、コロナ感染の疑いを含んだ対応をお願いいたします。

## 苦情解決委員会

苦情受付担当 : 島内久美子・佐藤 真美  
苦情解決責任者 : 五十嵐宏枝  
第三者委員 : 申 英子・畑 健次郎



楽しみにしている水遊びや泥んこ遊びが始まりました。水遊び用にご用意いただいたサンダルや水着に着替え、夏の遊びを満喫しています。

幼児部の子どもたちは、水鉄砲を構えて保育者を集中攻撃！ 子どもたちvs保育者の水のかけ合いが始まりました。子どもも保育者もびしょ濡れになりながら、本当に楽しそうな笑顔と笑い声に、夏の遊びの大切さを実感しています。

乳児部の子どもたちは、水を怖がる子もいましたが、時間の経過と共に、水の心地良さに気付いたのか、笑顔が見られるようになりました。

入園・進級から3ヶ月。確実に成長している子どもたちをみて職員一同嬉しく思っています。今後の成長を保護者の皆様と一緒に楽しみたいですね。

新型コロナウイルスの感染者数が増えています。今一度、感染予防を見直しながら、熱中症や脱水症状の対策も忘れずに、暑い夏を乗り切りたいと思います。



## 《家庭保育奨励日について》

8月10日(水)～16日(火)は、家庭保育奨励日です。この期間は、お仕事で家庭保育ができない方の登園日です。※保育は7時から18時30分までです。

## 《1号認定のお友だちについて》

7月25日(月)～8月24日(水)は夏季休業期間です。

ゆり・ほしぐみは火曜日と木曜日 (7/26・7/28・8/2・8/4・8/23)

ばらぐみは水曜日と金曜日 (7/27・7/29・8/3・8/5・8/24)

を自由登園日とします。

8月10日(水)～16日(火)は、家庭保育奨励期間ですので、自由登園日の設定はありません。

## 《とびひについて》

夏期はとびひが流行しやすい時期です。とびひは、最初に発疹や痒みを伴うことが多いようです。重症化すると発熱やリンパが腫れることもありますので、発疹ができた時は早めの受診をお願いします。とびひは人から人へ感染しますので、とびひと診断された後、登園には『意見証明書・登園届』が必要です。

## 《歯科検診の結果について》

先日の受診結果を持ち帰っていますが、集団検診には限界がありますので、定期的に歯科医を受診するようにしましょう。

## 《体調不良で早退・欠席されたお子様について》

保育の受け入れは、解熱後24時間を経過してからになります。流行性疾患(コロナやRSウイルスなど)で検査をされ、結果が陰性であっても解熱後24時間は様子を見ていただきますようお願いいたします。

## 法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人々の人権を護り、その人格の尊厳を尊重する。

## 夏期保育について

- ☆夏期保育出欠アンケートの提出以降に欠席日がある場合は、前日までに報告ください。当日の場合は、9時半までに理由を添えて連絡を入れてください。
- ☆夏期保育中は合同保育になったり、担任が研修などで不在の場合もあり、他のクラスの保育者が保育を担当することもありますので、必要な連絡事項は、その日の担当保育者にお伝えください。
- ☆夏期保育中も水遊びやシャワーを行います。げんきカードに必要事項を記入し、水着・タオルなど忘れずに持たせてください。記入漏れがあった場合は、水遊びやシャワーができまませんので、登園時に必ずカードの記入について確認をお願いします。※土曜日もシャワーの用意が必要です。

※水遊びに関して

- \*爪が伸びていないか、こまめにチェックしてください。
- \*夏期に流行する感染症もありますので、体の様子もチェックしてください。

☆7月25日(月)からは、ばら・ほしぐみも午睡をしますので、布団やタオルケット(2枚)を1つの袋に入れて、週の初めに持ってきて、週末に持ち帰ってください。

☆前もって長いお休みが分かっている場合は、ロッカーの荷物を休みの前日に持ち帰ってください。

☆怪我のもとになりますので、園には必ず運動靴で登園させてください。(どうしてもサンダルで行きたいとぐずる場合は、運動靴を別に持ってきてください。)\*長靴の場合も同様をお願いします。

☆気象警報発令・災害時に対する保育について  
3月にお渡ししている黄緑色の表紙の保育のしおり(重要事項説明書)の34・35頁を必ずご確認ください。

《幼児部》

- ・汗をかきますので、着替えを2組、ロッカーのかごにご用意ください。マスクの予備も多めにご用意ください。
- ・夏期保育中は制服は要りません。体操服で登園させてください。

《乳児部》

- ・汗をかきますので、着替えを多めにご用意ください。